

六五会 10 月例会は松茸料理で！

10 月 21 日、@別所温泉

安川荘太郎（7 組）

秋深まる 10 月 21 日(金)、六五会を別所「松籟亭」で開催しました。当日は鳥取で大きな地震が発生、何かと騒々しい出来事が起こる中、ここ信州の鎌倉はゆったりとした時間が流れておりました。

会場は故甲田和弘君(7 組)のご子息が経営する四季の味わいが楽しめる人気のお店です。普段の定例会は上田市街の店で開かれますが、ここ数年、この時期は「松籟亭」で開催するのが恒例化しております。松茸料理を堪能するためです。

例年は 9 月一杯が松茸のピークですが、今年は 9 月の長雨のせいか 10 月に入ってもピークが続いたようです。

18 時半に上田駅温泉口に集合し、「松籟亭」迎いのバスに乗り込みお店に到着。直行組と合流していよいよ宴開始です。今回の参加者は正規メンバー 15 名中 11 名、来期より入会が決まっている手塚正君(5 組)、そしてゲストとしてお迎えした丸山(塚田)はる代さん(3 組)、高津(志摩)律子さん(11 組、宮城県の高校で校長を勤めました)の総勢 14 名です。

徐々に女性 2 名の参加を得て華のある会となりました。食前酒で乾杯のあと、土瓶蒸し、お吸い物、揚げ物…締めは松茸ご飯に舌鼓を打ったのです。

松茸料理を目当てに集合したのですが、そこは酒豪揃い(失礼、女性陣はソフトドリンクでした)、心ゆくまで杯を交わした次第です。女性お二人が加わると話材も豊富で、高校時代の話、近況報告に花を咲かせ、あっという間に楽しい時間は経ち終宴を迎えたのであります。

六五会は毎月 21 日に開催しております。勤め人は第一線から退き、自営業者も次の世代へのバトンタッチを考える年頃となり、昔の仲間とワイワイガヤガヤやるのはとてもリフレッシュできます。六五会はゲストの参加を歓迎し旧交を温めあおうとしております。健康が最大の関心事となる年齢に達したことを自覚し、同窓会、同期会等人の輪に積極的に入っていくことは人生を豊かにするひとつの方法でしょう。

来年も一人のメンバーも欠けることなく、また「松籟亭」で松茸料理を賞味できることを願って 10 月の例会報告とします。「65 期は元気です！」

(2016 年 10 月 29 日記)

当日出席した F 君の話、「10 月上旬に京都で、三日三晩松茸料理を食しましたがあまりピンとこず、やはり上田周辺のものが良いと感じました」

【写真説明】

左手前から時計回りで、上野、布施、羽田、柳沢(英)、中村、吉田、小出、小山田、丸山(幸)、丸山(は)、高津、小山、安川(筆者)、手塚

